

SETAGAYA

Baji Koen

Equestrian Park Area Guide

地図
つき



はじめての

馬事公苑界隈ガイド

はじめに

馬事公苑界わいとは、馬事公苑から最寄りの5駅（千歳船橋駅、経堂駅、上町駅、桜新町駅、用賀駅）までを取り巻くエリアです。

この冊子は、馬事公苑が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の馬術競技会場となることを踏まえて、改めてまちの魅力を地域内外へ伝えること、まちに住んでいる人とまちを訪れる人の交流がはじまるきっかけとなることを目指しています。

馬事公苑界わいの人々の営みや先代が築いてきた街並みや風景、賑わいを楽しんでいただければ幸いです。



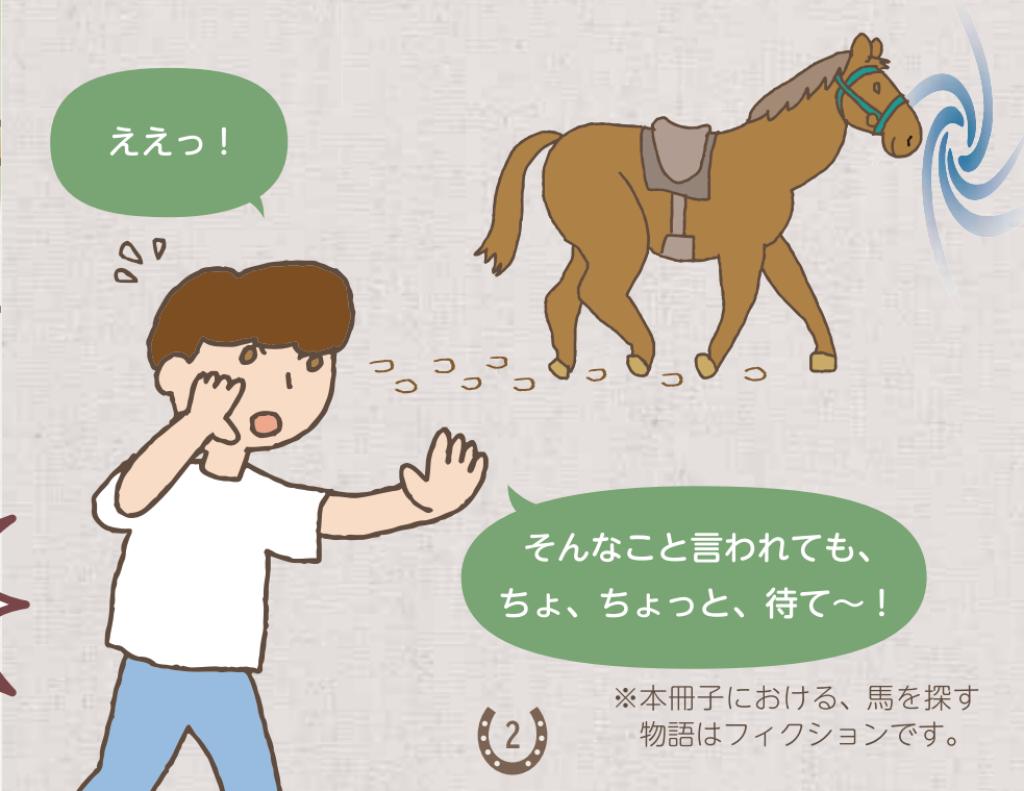
今日も、
けやき広場は
気持ちがいいなあ

君、その馬を
捕まえてくれたまえ～！

もくじ

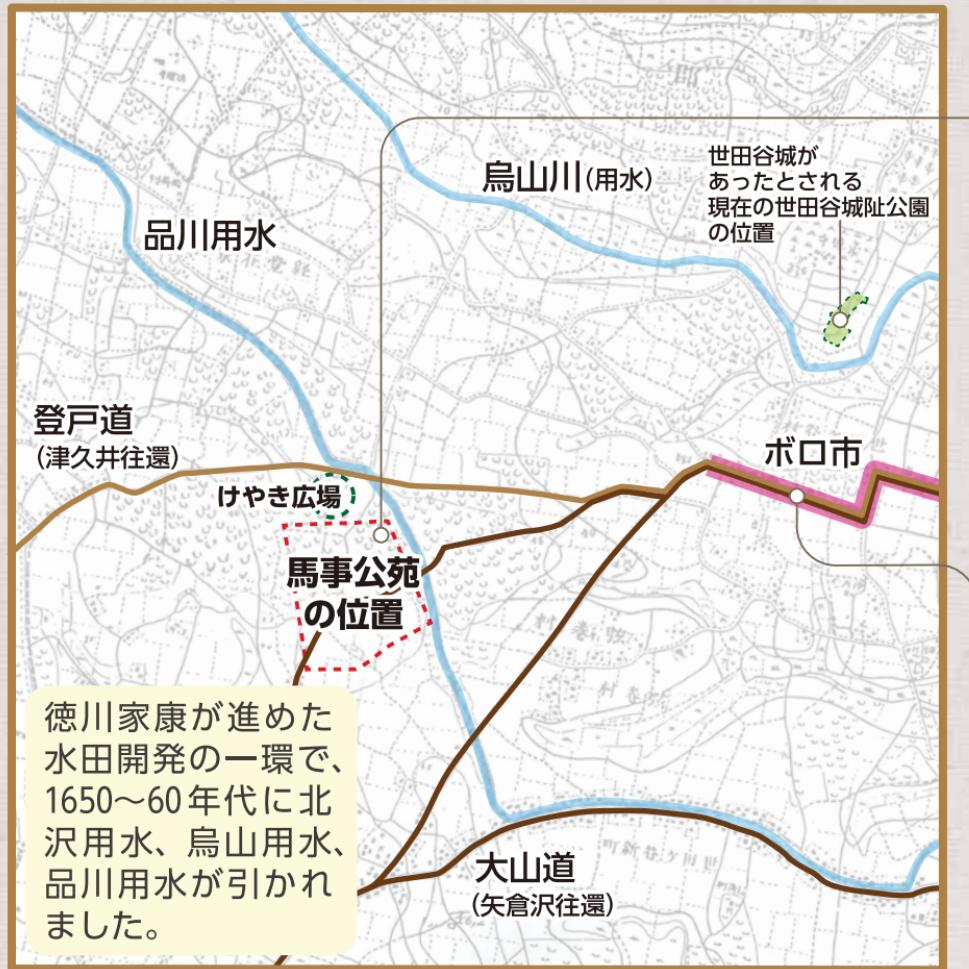
Contents

○ 馬事公苑界わいが今の姿になるまで	3
明治初期までの馬事公苑界わい	3
明治～昭和初期の馬事公苑界わい	5
昭和初期～高度経済成長期の馬事公苑界わい	7
○ 馬事公苑とうまの話	9
○ 馬事公苑界わいのみどころ	11
みちのある暮らし	11
現代へ受け継がれる風俗	13
馬事公苑界わいの原風景	15
乗って、見て、体験するシンボル	17
こだわりの住宅地	19
○ けやき広場へ行こう！	21
うままちInformation	24
○ コミュニケーションをとってみよう！	25
○ 健康ウォーキングマップ	26



馬事公苑界わいが今の姿になるまで

明治初期までの馬事公苑界わい



1881(明治14)年の地図

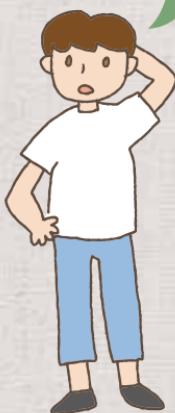
あれ？ここは、、、どこだ？

追いかけてきたら変なところに
出ちゃったぞ。ものすごい林だなあ。
あれ、林の先は一面の畑！こんな
このあたりにあったっけ？



イチだイチだ～！

イチって、いつも年末と年始に
やっているボロ市のことかなあ。
馬はちらほらいるけど、
違う馬だなあ。



●畠と林だった馬事公苑界わい



出典：せたがや道楽会「世田谷大山道周り鳥目絵図」

[■]：馬事公苑の位置

馬事公苑界わいは、武蔵野台地の南部に位置し、一般に水の便が悪い土地でした。水田は、用水の周囲に限られ、近世以来多くの部分が大都市の江戸や東京に野菜などの生鮮食品（青物）を供給する畠として利用されてきました。

畠で採れた作物を荷車に乗せて、多くの人が明け方、都心へ向かって登戸道や大山道を歩いたかもしれません。明治時代になっても、東京の人口が増加する 1880 年代後半（明治 20 年代）まで、大都市に作物を届ける民衆の生活に大きな変化はありませんでした。

江戸時代後期の大山道周辺の昔の姿を表現した鳥目絵図では、畠や田んぼが広がる中、現在の馬事公苑周辺は林だった様子が描かれています。

●安土桃山時代から続く市“ボロ市”

1578(天正 6) 年、世田谷城の吉良氏との婚姻関係のあった北条氏政によって世谷新宿が開かれ、そこで樂市が開催されることになりました。北条氏が豊臣秀吉に滅ぼされた後は、農具などが取引される歳の市となり、日清戦争後、古着やつぎはぎに使うボロが売買されたことから、「ボロ市」と呼ばれるようになりました。

